

セーラームーン

G - PORT 1/8スケールレジンキャストキット
製作・文:政府開発援助

1. セーラームーンについて

麻布十番中学校2年生の月野うさぎは、黒ネコのルナから貰ったコンパクトの力で美少女戦士セーラームーンに変身し、人々から精気(エナジー)を奪う「妖魔」と戦う。妖魔との戦いが続く中、次々と集結するセーラー戦士達。だがセーラームーンには隠された秘密があるのだった...(以下長くなるので割愛)

2. キットについて

1992年頃に発売されたレジンキット(原型製作:智恵理)で、部品数は14と比較的少なめです。継ぎ目が目立たないよう分割が工夫され気泡なども殆ど見られない、初心者でも作り易いキットだと思います。セーラームーンシリーズの中ではごく初期に発売されたこともあって、最も代表的な変身直後の決めポーズでキット化されているのも嬉しいところ です。

3. 製作と塗装について

今回は贈答用の製作です。これまでレジンキャストキットの製作経験が殆どないので、

- (1)分解・持ち運びを容易にする
- (2)ケースに収納できるようにする
- (3)ストレート組とし、改修は極力控える

を目標に欲張らず完成させることにしました。発売後かなりの期間が経過し既に絶版となっていた為、インターネットのオークションにて未組立品を入手しました。

レジンキットの基本工作として、各部品は離型剤を落とした後に真鍮線(1mm及び2mm)で軸打ちをし、段差は瞬間接着剤とエポキシパテで整えました。輸送の便を考えて両腕と左右の髪は分離構造になっています。セーラー襟の白線は凸モールドで表現されていますが、多分綺麗に塗ることは不可能と判断しデカールで再現することにしました。瞳の大きさが気になったので、下側にエポキシパテを盛って少し縮小してラインを整えています。恐らく日本人形向けと思われる折り畳み式のショーケースが入手できたので、フィギュアの右足裏に固定した真鍮線を差し込めるよう、土台部分にポリキャップを内蔵しています。

塗装は全体にタミヤの白色サーフェーサープライマーを吹いた後、ピンク部分はガイアカラーのブリリアントピンク、青色と黄色はラッカー系の調合色(若干アニメ寄りに白っぽくしてみました)、肌はクレオスの「美少女フィギュアフレッシュセット」のペールオレンジをいずれも筆塗りしています。エナメルカラーで細部の塗り分けとスミ入れを行い、衣装部分にのみ秘蔵のモデラーズのパールフレックを吹きました。セーラー襟と瞳、ロゴはMDプリンタで自作したものです(ファインモールドの無地デカールを使用)。ケースの土台部分には缶スプレーの黒色を吹いた上からロゴデカールを貼付後、クリアを厚吹きし研ぎ出しを行って段差を目立たなくしました。



前面



背面

4. 製作過程



襟の白線は自作デカールで再現することにし、テープに写した後削り落とした。



瞳の大きさを若干小型化。小部品は接続部分に金属線を通して



人形用ケースの台部分には自作したロゴデカールを貼付して研ぎ出し。



梱包状態。容易に収納・持ち運びができるようにしている。